

# わくわくなまつり

保育園や地域の夏祭りに参加したり、蒲郡まつりの花火を見たりしたことで、夏祭りのイメージが膨らみ、保育士に「お店屋さんになんかものあったよ」と伝えてくれる子がいました。それだけでなく「こんなもの作ってみたいな」とやりとりが広がり、作って遊ぶ子も！そこで保育士や友達と一緒に「自分達で小さい組さんに夏祭りをしてあげよう！」と遊びが始まりました。

## かきごおいちーむ



目の前でシロップをかけてあげ、喜んでくれたのを見て嬉しそうにしていました！



たいやき器で焼いて袋に入れてあげました！大行列ができて、「ちょっとまってね」とお店屋さんになりきっていました！

## たいやきちーむ



## よーよーついちーむ



タライの中には、ビニール袋にいろいろな色の紙を入れて作ったヨーヨー風船があります！

どのお店屋さんもお客さんが喜んでくれて店員になりきっていた青組の子ども達もとても嬉しそうでした♪

# おぼけやしきちーむ



こんなものが作ってみたい！という子ども達のイメージを元に、「どうやって作るとういかな?」「こうしてみる?」と相談して作りました!



おぼけ待機中



脅かし方は子ども達でどうするとよいか相談して決めました。うさぎ組、黄組には『手を振ってあげる』赤組には『追いかけて脅かす』ことになりました。



自分たちのイメージを形にするためにどうしたらよいか考えたり、試したり、友達同士で思いを伝え合ったりして夏祭りごっこを楽しんできました。これからも様々な遊びを通して心をわくわくさせ、友達と楽しさを共有したり、一つのことに向かって力を合わせたりしながら心も大きく成長してほしいと願っています。